

第5学年社会科学学習指導案

1 単元名 わたしたちの生活と自動車工業

2 考 察

(1) 教材観

本単元は小学校学習指導要領第5学年の内容(3)「我が国の工業生産について調べ、それらは国民生活を支える重要な役割を果たしていることを考えるようにする」を受けて構成されている。

産業については、前単元の農業・水産業の学習の中で、食料生産物の分布や従事する人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸などの働きを調べることで農業・水産業が国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを学んでいる。自動車工業の学習ではこれらの既習事項を基にして、生産の様子や工夫、生産地と消費地を結ぶ運輸の働きや貿易などについて調べ、これからの自動車工業を、安全や環境などの観点から考えることで、自動車工業が国民生活を支える重要な役割を果たしていることを、理解することができるようにする。

本単元では、日本を代表する産業であり、世界でも水準の高いと言われる日本の自動車工業について学習する。特に本県の多くの家庭には、1台から数台の自動車があり、現在のわたしたちの生活とこの産業は密接な関係にある。その自動車工業について取り上げ、課題に目を向け、その解決策を考える学習をすることによって、自動車工業に従事する人々の努力や工夫に気付くことができると考える。これからの自動車工業においても、農業や水産業と同様に環境問題や全体の利益に配慮していかなければならないこと、自動車工業の発達によって私たちの生活は便利になっていることを当然のこととしてとらえるのではなく、多くの人々の努力や工夫によって今のわたしたちの生活が支えられていることにも気付くことができると考えるものである。

(2) 児童の実態 (略)

3 単元の目標

自動車の生産について関心を持ち、生産の様子や工夫、生産地と消費地を結ぶ運輸の働きや貿易などについて調べ、これからの自動車工業を、安全や環境などの観点から考えることで、自動車工業が国民生活を支える重要な役割を果たしていることについて、理解することができるようにする。

4 授業中における生徒指導 (略)

5 指導と評価の計画 (報告書を参照)

6 本時の学習

第1時

(1) **ねらい** 自家用車についてのインタビュー結果から、学習課題をつかむことができるようにする。

(2) **準備** 教科書、学習プリント、掲示用カード、インタビュー紙、自己評価カード、アドバイスガイド

(3) 展 開

学習活動	時間	指導上の留意点及び支援・評価
1 本時の課題を把握する。 ○学習課題を把握し、本時の見通しをもつ。	5	○自家用車(または所有してみたい自動車)の購入理由と、買いたくない自動車を予想した上で事前に家族にインタビューし、その結果についての感想を書かしておく。 ○自家用車についてのインタビュー結果を学習グループで伝え合い、自動車工業の課題を考えていくことを知らせる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 【学習課題】 インタビュー結果をもとに、自動車工業の課題を考えよう。 </div>		
2 本時の学習課題を追究する。 ○自家用車のインタビュー結果について、学		○アドバイスガイドでインタビュー結果の見方や考え方を見て、

<p>習グループ内で伝え合う。 ○クラス全体の結果を確認する。</p>	18	<p>人々の思いや願いを探ることが大切であることを助言する。 ○インタビューした結果を、学習グループ内で発表し合った後、結果をまとめた一覧表を教師が掲示することで、クラス全体の結果を確認できるようにする。</p>
<p>○自動車工業の課題について考える。 〈見いだされる自動車工業の課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境によい車をつくること。 ・安全な車をつくること。 ・だれもが乗りやすい車をつくること。 <p>〈児童の姿〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・人や地球に優しく、人々の幸せにつながる自動車をつくるのが大切だと思う。</p> </div> <p>○学習をまとめるときに、「未来へのアドバイス」を作成することを知る。</p>	17	<p>○購入理由は、いくつかの種類にまとめられることに着目し、分類することで、消費者が求めている自動車を考えることができるようにする。</p> <p>○消費者が求めている自動車の中で、未来の世の中のためになる自動車をつくるのが自動車工業の課題となることを確認することで、環境面、安全面、福祉面に配慮した自動車づくりが課題であることを、児童自身の言葉でおさえるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>発問：大人になったころ、よりよい社会にするために、自動車づくりで努力することは、何だろう。</p> </div> <p>○未来の世の中にとって、よい課題を設定できるようにする。</p> <p>○後日、自動車メーカーの社長の立場で、大人になったころ、よりよい自動車づくりができるようにするためのアドバイスを考えると共に、自動車メーカーの方に知らせることを伝える。</p> <p>○アドバイスガイドを参照することで、学習の見通しをもつことができるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【関】わが国の自動車工業の様子に関心をもち、未来へアドバイスするため、意欲的に調べようとしている。 (観察・ワークシート・自己評価カード)</p> </div>
<p>3 本時のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「未来へのアドバイス」作成のために、追究しなければならないことを確認する。 ○自己評価カードを記入する。 	5	<p>○今の自動車工業の現状と、人々の努力や願いを探ることが大切であることを伝え、さらに追究していく必要があることに気付くことができるようにする。</p>

第2時～4時（研究報告書参照）

第5時

- (1) **ねらい** 今、求められている自動車づくりについて、調べることができるようにする。
- (2) **準備** 教科書、学習プリント、掲示用カード、アドバイスガイド
- (3) **展開**

学習活動	時間	指導上の留意点及び支援・評価
<p>1 本時の課題を把握する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今と昔の車の写真を比較し、どこがどのように違っているか調べ、発表する。 ・使いやすくなっているなあ。 ・安全装置が取り付けられているなあ。 ・デザインがよくなっているなあ。 	8	<ul style="list-style-type: none"> ○自動車の形や内装などが変わった理由を考えることで、消費者の要望に応じた開発と技術革新が進められていることに気付くことができるようにする。 ○現在、求められている自動車づくりについて、調べていくことを知らせる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>【学習課題】今、求められている自動車づくりについて、調べよう。</p> </div>		

<p>2 本時の学習課題を追究する。</p> <p>○追究の仕方を確認する。</p> <p>○内容に応じ、三つのグループに分かれて調査する。</p>	<p>20</p>	<p>○アドバイスガイドを参照することで、調べ方や考え方を理解できるようにする。</p> <p>○教科書を基に、福祉調査班、安全調査班、環境調査班に分かれて調べた後、学習グループにその内容を伝えることを告げる。</p> <p>○適切に調査できるよう、机間支援をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【技】 自動車生産の現状とそれに携わる人々の工夫や努力について、資料を活用しながら調べている。 (観察・ワークシート)</p> </div>
<p>3 調査内容を伝え合う。</p> <p>○今、求められている自動車づくりについて、調べたことを学習グループに伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手足の不自由な人や、お年寄りに配慮した自動車づくり。 ・安全を守り、事故を未然に防ぐ自動車づくり。 ・地球環境に害のないような自動車づくり。 <p>(児童の姿)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・手足の不自由な人やお年寄りに配慮し、事故を未然に防ぐなど、安全で、地球環境に害のない、人と環境に優しい自動車が求められている。</p> </div>	<p>15</p>	<p>○ジグソー学習を取り入れることで、グループで協力して学習課題を解決できるようにする。</p> <p>○伝え合った内容は次時に、リーダーがクラス全体に発表することを伝える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>発問：今、求められている自動車は、どのような自動車だろう。</p> </div> <p>○現在求められている自動車をつくるため、日々努力を積み重ねていることに、気付くことができるようにする。</p>
<p>4 次時の確認をする。</p> <p>○本日まとめた内容をクラス全体に伝え、現状をよりよくする方法を考える学習をすることを告げる。</p>	<p>2</p>	<p>○よりよくするためには、さらにどうすべきなのか話し合うので、あらかじめ考えておくよう伝える。</p>

第6時

- (1) **ねらい** 今、求められている自動車づくりを理解し、現状をよりよくする方法を考えることができるようにする。
- (2) **準備** 教科書、学習プリント、掲示用カード、アドバイスガイド
- (3) **展開**

学習活動	時間	指導上の留意点及び支援・評価
<p>1 本時の課題を把握する。</p> <p>○学習課題を把握し、本時の見通しをもつ。</p>	<p>2</p>	<p>○前回伝え合った内容をクラス全体に伝えると共に、現状をよりよくするためにはさらにどうすべきか、話し合う学習を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【学習課題】 今、求められている自動車づくりから、よりよくする方法を考えよう。</p> </div>
<p>2 本時の学習課題を追究する。</p> <p>○伝え合った内容をリーダーが、クラス全体に発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手足の不自由な人や、お年寄りに配慮した 	<p>20</p>	<p>○発表内容を確認することで、自動車会社は消費者の求めに応じた自動車を生産していることを理解することができるようにする。</p>

<p>自動車づくり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全を守り、事故を未然に防ぐ自動車づくり。 ・地球環境に害のないような自動車づくり。 		<ul style="list-style-type: none"> ○十分に理解できていないところは、補足説明するようにする。 ○消費者の様々な要望に応じた自動車開発の様子や、先進技術を生かした自動車を教科書で確認することで、技術を高め、よりよい品質の製品をつくる努力をしながら、求められる自動車を開発し、生産していることを確認できるようにする。
<p>○現状をよりよくするためにはさらにどうすべきか、学習グループで話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな人でも、運転しやすい車を考える。 ・交通事故を起こさない車を考える。 ・地球環境がよくなる車を考える。 <p>○よりよくする方法をリーダーが、クラス全体に発表する。 (児童の姿)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな人でも運転しやすく、交通事故を起こすことなく、地球環境がよくなる自動車をつくることができるようにする。 </div>	20	<p>○アドバイスガイドを参考に、「今、どんなことができるようになっていくか」「人々はどんな願いをもち、どんな努力や工夫をしているか」に着目し、よりよくするためにはどうすればよいか考え、話し合ったことをまとめるよう助言する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【思】 自動車づくりの現状や、生産者の努力や願いをヒントに、現状をよりよくする方法を考えている。 (観察・ワークシート)</p> </div> <p>○考えたことが、人や地球に優しく、人々の幸せにつながる自動車づくりに関係しているかどうか確認するよう助言する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>発問：今、求められている自動車づくりの現状をよりよくするためには、どうしたらよいだろう。</p> </div>
<p>3 本時のまとめをする。</p> <p>○今、求められている自動車づくりの現状と、人々の努力や願い、グループで考えたよりよくする方法を簡単に再確認する。</p>	3	<p>○考えたよりよくする方法は、「未来へのアドバイス」を作成する基になることを伝える。</p>

第7時～8時 (研究報告書参照)

第9時

- (1) **ねらい** 「未来へのアドバイス」について言語などで表現し合い、友達が考えた内容について助言すると共に、自らも友達からの助言を受け、よりよい内容に練り上げることができる。
- (2) **準備** 教科書、地図帳、ワークシート、掲示用カード、自己評価カード、アドバイスガイド
- (3) **展開**

学習活動	時間	指導上の留意点及び支援・評価
<p>1 本時の課題を把握する。</p> <p>○学習課題を把握し、本時の見通しをもつ。</p>	3	<p>○今まで考えてきた、よりよくする方法を基に、本来アドバイスする内容や、修正すべき点を考えることを伝える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【学習課題】 未来へアドバイスしたい内容を考え、よりよいものに修正しよう。</p> </div>
<p>2 本時の学習課題を追究する。</p> <p>○追究の仕方を確認する。</p> <p>○よりよくする方法を再確認する。</p>	15	<p>○アドバイスガイドの参考例や、表現したり評価したりする際のレベル表などからヒントを得ながら、一人一人が自動車メーカーの社長の立場で、大人になったころ、よりよい自動車づくりができるようなアドバイスを考えることを伝える。</p> <p>○今まで学習してきた自動車工業の現状と、人々の努力や願いを</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・より高度な作業ができるロボットを開発する。 ・どんな人でも運転しやすい車を考える。 ・世界中が協力し、自動車をつくる。 ・多様なニーズに合った車を届ける。 <p>○未来へアドバイスしたい内容を、個人でまとめる。</p> <p>〈児童の姿〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・人や地球に優しく、人々の幸せにつながる自動車をつくることができるようにする。 </div>		<p>ヒントに、学習グループで考えたよりよくする方法を再確認し、未来へアドバイスしたい内容や、修正すべき点を考えることができるようにする。</p> <p>○今まで考えてきた、現状をよりよくする方法を意識させながらも、児童が社長の立場で考えた多様な考え方を認め、アドバイスに生かすよう助言する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>発問：大人になったころ、どのような自動車づくりをすればいいだろう。</p> </div>
<p>3 アドバイスしたい内容を、グループで練り上げる。</p> <p>○アドバイスしたい内容を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術力を高め、太陽光を利用する。 ・事故が起きない車を考える。 ・体が不自由な人でも、くつろげる車をつくる。 <p>○考えた内容を評価し合い、修正する。</p> <p>○友達の助言から考え、修正した内容を聞く。</p>	2 2	<p>○学習グループの中で、順番に発表する。</p> <p>○レベル表を見ながら聞き、修正した方がいいと思うところを直す。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【思】「未来へのアドバイス」について助言し合い、よりよい内容に練り上げている。 (観察・ワークシート)</p> </div> <p>○何人かを指名し、発表させることで、表現するヒントが得られるようにする。</p>
<p>4 次時の確認をする。</p> <p>○本日まとめた内容を基に、「未来へのアドバイス」を作成することを伝える。</p> <p>○本時を振り返り、自己評価カードに記入する。</p>	5	<p>○本日まとめた内容はお家の人にも見せ、修正した方がいいと思うところを、プリントに書いてもらうよう伝える。</p> <p>○アドバイスガイドの参考例やレベル表を参照し、あらかじめ考えておくよう助言する。</p>

第10時～11時（研究報告書参照）